

トラウマを癒して縛られた自分を解放し、忘れていた本来の自分を取り戻す催眠(前世)療法。

「自分は間違っただけで生まれてきたのでは? という否定的な感覚がいつもありました。セラピーを受けた後は、それが消えた感じがです」。

Hさんは去年の11月から催眠療法(前世療法)を受け始めた。「自己否定の気持ちが強くなり、お酒を飲むと特に人間関係を遮断してしまう」というのが理由。不器用な面もあり、自分は生きていてはいけないのでは、と思うことも常だったそう。

催眠療法(前世療法)とは、現在抱えている問題や、理由の分からない不安の原因を、幼児期、さらには前世にまで遡って本人に認識させ、古い信念(思いこみ)を解放して現状を改善していく方法。米国では医療現場でも積極的に用いられる。私達を取り巻く環境が激しく変化する今、従来の価値観は大きく揺れ動いて、嫌でも自分というものに直面せざるを得ない。自分という存在へ不安や疑問を持つたり、見ないようにしたい心の傷(トラウマ)に気づきかけた人は近年増加し、そんな人に対してこの療法は高い効果を上げている。

東京、大阪、福岡を飛び回る、全米催眠療法協会認定セラピストの矢加部先生の元には、人間関係の悩みや、自分への疑問、不安を抱える人々が訪れる。「最後は皆さん、自分で解決して行くんです。私はその手助けをするだけで無理な意識のコントロールは一切しません。悩みの原因は全て

自分の中にあるし、自分の新しい可能性にもそこで気づくことができる」

Hさんは、最初のセッションで幼少期まで戻り、自分のトラウマと向き合った。2回目は前世まで遡った。インドで生まれ、姉の夫との確執で、甥を殺してしまった自分のストーリーが展開されていた。「自分をリセットしたい、生きていてはいけない、という感覚は人を殺した罪悪感からだと思える。余裕が出てきたし、物事にも動じなくなってきたそう」。

現在なら何かの悩みを抱えている人も、「何か足りない」と自分自身に不安や疑問を持つ人も、本来の自分と向き合い、自分に対する真実を見つけるいい機会になるかもしれない。セラピスト養成コースもあるので、興味のある人は問合せを。



▲セッションで、自分の意思に反した特別なことは起こらない。幼児期や前世へさかのぼることで気づき、認められる体験が、意識層に閉っていた思考や行動パターンを改善し、新しい自分の可能性と出会うことができる。



▶ 催眠(前世)療法に関する参考文献、『前世療法』ブライアン・L・ワイス著/山川結矢・蓮希子訳/PHP研究所、『聖なる争奪』ジェームズ・レップドフィールド著/山川結矢・蓮希子訳/山川文庫



▲ 矢加部 幸彦さん、全米催眠療法協会認定セラピスト、日本における前世療法の先駆者の1人、東京・大阪を中心に活動しているが、毎月1週間福岡も訪れる。

矢加部オフィス

- ☎ 03-5658-5224
- ☎ 090-2918-7778 先生直通(福岡滞在中)
- 期間 / 1月23日～30日
2月15日～22日(3月以降も毎月有実施)
- 場所 / 福岡市博多区博多駅前1丁目 ※予約制
- 料金 / 1回: 17,000円
6回コース: 90,000円
12回コース: 180,000円(6回以上継続が効果的)
※コース申込み者のみ、割引特典あり
- セラピスト、ヒーラー養成コースもあり
(自分や身近な人への癒しから本格的プロ養成まで)費用合せ

催眠(前世)療法

自分って本当はどういう人間なんだろう？
心の傷を癒し、本当の自分と出会う催眠(前世)療法。

「生きづらいついていう感覚、分かりませんか。自分が何をしたいのかも、何もかも分からないんです」。Hさんの明るい声からは、過去に悩み苦しんだ気配は感じられない。「当時、人間関係は表面上うまく行っているように見えていたと思います。でも自分の中ではダメだった。自分を抑え、人に合わせ、振り回されていたばかりで、そんな自分をずっと非難していました」。数年前にリストラされ、また自分を責めて苦しんだ。催眠(前世)療法を受けたのはその頃だ。「セラピーを受けたものの最初はよく分からなかった。でもいろんなことを思い出しました。幼い頃傷ついたことや、悲しかったことなんかを」。セラピーは月2回。前世も体験した。エリザという黒人女性で、幼い頃に

売られるなど、悲惨な生活にもかわらず前向きに生きる女性だった。「自分はこんな生き方もできたんだ」と気づき、楽になった。回を重ねるごとに、気持ちも軽くなる時間が長くなってきたという。今は一人でいても不安はない。他の人にも振り回されない。催眠(前世)療法は心の傷(トラウマ)を癒し、囚われていた自分を解放する方法。全米催眠療法協会認定セラピスト、矢加部先生の下に訪れる人々は、誘導瞑想によって自らが幼児期へ退行したり、さらに前世へと遡って本来の自分と向き合う。「私が意識をコントロールすることはありません。皆さん自分で問題を見つけて解決していきます」と先生は言う。Tさんも自らを苦しめ過ぎて

先生を訪ねた二人だ。「セラピーでは何にも責められず、すべて受け止めてもらえる雰囲気心地よくて、自分が無意識に捜し求めていたものをゆっくり思い出せました」。Tさんは自分を見つめる中で、矢加部先生と同じセラピストへの道を選択。開業して今年で3年目を迎える。

漠然とした悩み、本当の自分とは？ という疑問：人によってテーマは様々。それでも、皆、声が明るくすっきりとしているのは、セッションの中で自分にとって大事な「何か」を見つけているからなのだろう。



矢加部オフィス

☎ 03-5658-5224
☎ 090-2918-7778
※予約制 先生直通(福岡滞在中)

- 期 間/11月21日～28日・12月13日～20日
(1月以降も毎月中旬実施)
- 場 所/福岡市博多区博多駅前1丁目
- 料 金/6回コース:90,000円・12回コース:180,000円
(1回ごとは17,000円、6回以上継続が効果的)
- セラピスト・ヒーラー養成コースもあり
(自分や身近な人への癒しから本格的プロ養成まで)要問合せ



1. セラピーはカウンセリングと合わせて1回90分ほど。悩みや自分自身への探求など、テーマは様々。月に2回ペースが理想だが、中には2,3か月に1回というゆっくりにペースで通う人も。
2. 矢加部幸彦さん。全米催眠療法協会認定セラピスト、カリフォルニア州公認米国クリアサイト認定ヒーラー。日本における前世療法の先駆者的存在。東京、大阪を中心に活動しているが、毎月1週間福岡も訪れる。

前世療法

矢加部オフィス

束縛を解き放ち、本来の自由な 自分を取り戻すスピリチュアルセラピー。

いつも同じパターンに陥り、仕事も恋愛もうまくいかない。自分でも何故なのか、その理由が分からなくて、自分や相手を責める。こんな堂々巡りを経験してないだろうか。中には、いつもつきまとう漠然とした不安感に慣れてしまい、その状態が当たり前だと思ってしまう人もいる。

矢加部幸彦先生は、全米催眠療法協会認定セラピストとして、多くの相談者を見てきた。セラピーと言っても先生は側について、相談者が自分自身と向き合う手助けをしているだけ。「私たちの中には、自分で問題を解決する力があります。過去の体験に囚われた心は、それと向き合い、ありのまま認めてあげることによって解放されていく。そして本来の自由な自分を取り戻していくのです。」

「スピリチュアルセラピー（前世・催眠療法）は心や魂の傷（トラウマ）を癒し、古い過去に囚われていた自分を解放する方法。日本ではまだなじみがないが、米国内では医療の一端として行われている。十分なカウンセリングの後、横になり、静かに催眠状態へ入っていく。その間も意識はしっかりと有り、無意識になる不安はない。自分の意に反することも起こらない。」

相談者はそこで幼児期に退行する。前世にまで遡る時もある。親に対して抱いていた思いや、自分の幼い姿、前世との自分と向き合う（メモ、解放）と癒しが始まる。

「セラピーでは、自分自身に必要な体験が起こりません。催眠状態に誘うのは、古い過去の囚われや怖れに、気づきやすくするためです。本当の自分はずっと素晴らしいことを思い出してください。」

変わるのではなく、本来の素晴らしい自分に戻る。「今ちょっと、自分らしくないのでは…」そんな風に思っている人は、一度受けてみるのもいいだろう。セラピスト養成講座もある。



▲セラピーはカウンセリングと合わせて1回90分ほど。悩みや自分自身への探求など、テーマは様々。月に2回ペースが理想だが、中には2、3か月に1回というゆっくりしたペースで通う人も。

▼矢加部幸彦先生、全米催眠療法協会認定セラピスト、カリフォルニア州公認米国クリアサイト認定ヒーラー、NPO法人サージュ副理事長。日本における前世療法の先駆者的存在。東京、大阪を中心に活動しながら、毎月1週間福岡を訪れている。



☎03-5658-5224
☎090-2918-7778

（予約制）先生直連（福岡滞在中）

福岡市博多区博多駅前1丁目

- 期間 / 5月21日(木)～29日(木)
6月13日(金)～20日(金)
7月以降も毎月中旬実施
- 料金 / 6回コース：90,000円
12回コース：180,000円
(1回ごとは17,000円、6回以上継続が効果的)

●セラピスト・ヒーラー養成コースもあり
(自分や身近な人への癒しから本格的プロ養成まで)
※要問合せ

[アヴァンティ4へ](#)

恋愛、仕事が上手く行かない…
そこに自分自身と取り組むテーマが。

矢加部幸彦先生の スピリチュアルヒーリング



矢加部幸彦さん。日本における前世療法の先駆者の一人で、新聞、TV、雑誌等のマスコミにも登場。豊富な臨床経験とあわせて独自のメソッドを確立し、魂の成長と進化をサポートしている。米国クリアサイト認定マスターヒーラー、全米催眠ヒプノセラピスト。東京、大阪、福岡を忙しく飛び回り、福岡での毎月個人セッションも、もう9年目になる。

私たちは誰でも「自分らしく生きたい」「無理せず生きたい」と思っているのに、それがうまく実現できないのは何故だろう。

矢加部先生は語る。「私たちは、これまで知らないうちに作りあげてきた“信念”や“思い込み”に無意識に囚われているため、本来の自由な自分を生きることが難しくなっているのです。」スピリチュアルヒーリングは、この囚われを手放し、“怖れ”を癒し、あるがままの自分を許し、愛していくためのサポートを行う。セッションは、まずリーディングから。カウンセリング的な流れの中で、その人の囚われは何か、メッセージとして伝えたり、何故その状態を体験しているのかなどを、その人自身が気づくように導いていく。そしてヒーリングへ。人によっては前世や幼児期のトラウマが解放され、癒されることも。体験したSさんに話を聞いた。「最初は、今自分が抱える問題を先生に伝えました。先生は時々質問を

挟むだけ。喋っているうちに、不思議と問題の本質や“怖れ”が見えてくるんです。次にヒーリングを受けながら、自分の中の怖れを見つめました。体調が悪く、生きることに不安を覚えていた私が本当に怖かったのは“孤独”でした。そして自分が孤独だったと気づいた瞬間、何かが腑に落ち、泣けてきたのです。ヒーリング中は、暖かいエネルギーが私のオーラに降り注いでくるようで、終わった後は雲が晴れたように光が心の中に差し込みました。他人の悪い面ばかりが目につき、批判的だった自分が人に会いたいと思えるようになっていました」。

先生のワークは原因や解決法を一方向的に伝えるのではなく、自分で気づくように導いてくれるのが特徴。気づけばそこに癒しが起こり、怖れの記憶から解放されて、行動や考え方も本来の自分になれるのだ。恋愛や仕事、人間関係などに悩む人は、矢加部先生の助けを借りて、心の奥深くに隠れた声を聞いてあげよう。

Q & A 矢加部先生に質問！

- | | |
|---|---|
| Q | いつも誰かに責められている気がして弱気になったり、攻撃的になったりしてしまいます。 |
| A | 幼い頃、よく親に責められたり、威圧された経験を持つ場合があります。また自分自身を責めていることもあり、それが外側の世界に投影され、さらに責められるような体験を引き寄せることがあります。まず自己否定している自分に気づき、受け止めることが変化への第一歩です。 |
| Q | 人を本気で好きになれません。それにいつも難のある人と付き合っただけは別れてしまいます。 |
| A | 自分に価値が無い、愛されるに値しないという思い込みがあるかも知れません。それを証明するためにわざわざ上手く行かない男性を選び、関係が壊れて自分の価値の無さを確認するという悪循環に陥ります。自分の価値に気づくワークをお勧めします。 |

- 福岡滞在期間 / 3月10日(金)～17日(金)・4月7日(金)～14日(金) (毎月月中旬実施)
- 料金 / 1セッション約90分・6回コース:90,000円・12回コース:180,000円 (1回ごとは17,000円。6回以上継続が効果的)
- 前半のリーディングのみ10,000円(約40分・あなたの本質からのメッセージを伝える)

矢加部オフィス

☎ 03-5658-5224 ※予約制 ☎ 090-2918-7778 (携帯) 先生直通 (福岡滞在中)
http://yakabe.web.infoseek.co.jp 福岡市博多区博多駅前1丁目